

2008 年度

科目名 心理学 B	対象学科・学年 文学部全学科 1 回生	担当者 広沢 俊宗
授業テーマ 人間関係の心理学		
授業の概要と目標 対人認知と人間関係の心理について、社会心理学の視点から考察する。具体的には、「Ⅰ. 人間関係の心理学とは」「Ⅱ. 出会いの心理学」「Ⅲ. 対人魅力の心理学」「Ⅳ. 親密な人間関係」「Ⅳ. 対人コミュニケーション」「Ⅴ. 幸福感と人間関係」の5つのテーマについて講義する。そして、対人場面における社会的スキルを向上させ、よりよい人間関係の構築に役立てることをねらいとする。		
評価方法 出席状況、受講態度、小レポートなどの平常成績(20%)と期末試験(80%)をあわせて評価する。 なお、授業を1/3以上欠席すると、期末試験の受験資格を喪失するので注意すること。		
テキスト 『ワークショップ人間関係の心理学』	著者 藤本忠明他	出版社 ナカニシヤ出版
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 - 人間関係の心理学 人間関係を社会心理学の視点から考察する。 - 出会いの心理学 人と人との出会いについて、対人認知の視点から考察する。 - 対人魅力の心理学 (1) 対人魅力の規定因である近接性、単純接触の効果、身体的魅力について学習する。 - 対人魅力の心理学 (2) 対人魅力の規定因である類似性、相補性、好意の返報性について学習する。 - 対人魅力の心理学 (3) 好かれる人・嫌われる人の特徴について考察する。 - 親密な人間関係 (1) love と liking について概観する。 - 親密な人間関係 (2) 愛情の構成要素、愛情の類型について学習する。 - 親密な人間関係 (3) 恋愛の成立と進展に関する理論について学習する。 - 親密な人間関係 (4) 青年期における友人関係と孤独感の構造について考察する。 - 対人コミュニケーション (1) 対人コミュニケーションとそのプロセスモデルについて概観する。 - 対人コミュニケーション (2) 非言語的コミュニケーションとその構成要素について理解する。 - 対人コミュニケーション (3) 効果的なコミュニケーションについて、聞き上手の観点から解説する。 - 対人コミュニケーション (4) 効果的なコミュニケーションについて、話し上手の観点から解説する。 - 幸福感と人間関係 グループワークにより主観的幸福感の規定因を探る。 - 期末試験 今までに学んだ内容の理解度を確認し、心理学について再考する。		